

介護をしていた奥様が緊急手術

以前より人參製剤を服用している、61歳の男性。

この方は学生時代には最高血圧が100mmHgもありませんでした。何年前から120mmHgくらいになり、ようやく普通の人並みになったと思っていたら、最近160mmHgくらいになりました。

原因を探ると、以下の通りです。

昨年の4月に6年間介護をしたお母様が亡くなって8か月後のこと、今度は介護をしていた奥様が脳内出血で緊急手術。

奥様のお母様も血圧が高く、本人も血圧が高いのですが、病院嫌いで医療機関に行きませんでした。奥様のお姉様も血圧が高く、やはり脳内出血の病歴があったという家系です。

今回、奥様の手術で脳内出血の血液はほぼ取り除かれたが、麻痺は残るだろうとのこと。1週間後からリハビリが始まるといいます。長年のお母様の介護の疲れが出てきたのでしょう。

それを心配していた男性が自分の血圧を案じて、ドラッグストアに行くよりこちらの方がいいだろうと相談に来られたという次第です。

血流をよくする人參製剤を継続

男性は学生時代ずっとバスケットをやっていて、身長も180cmくらいの身長でスポーツマンという感じでしたが、バスケットボール部全員で行く献血



悪いことが重なり血圧が高くなる
体質の遺伝が体調不良の原因？
年齢を重ね、どんどん血圧が上がっている男性。とうとう最高血圧が160mmHgくらいになってしまい、その原因を探っていく...



では、血圧が低過ぎてほとんど受け付けてもらえなかったそうです。

冷たいものは嫌いで、ビールも乾杯ぐらいでしか飲めない。焼酎のお湯割りなら美味しく飲めることが少し前に分かったとか。料理は好きで、魚も野菜料理もよく作るし、塩分も気を付けています。

歳を重ねると血管が硬くなってきて自然と血圧は上がり気味になるし、寒い時期には自然現象でやはり血圧は上がり気味となるのが普通。それに加えて奥様の急病がストレスとなり、さらに血圧が上がっている可能性があります。

そこで、^{よくかんさん かしやくやくおうれん}抑肝散加芍薬黄蓮を服用してもらうことにしました。血流をよくする人參製剤もしっかり続けるようにアドバイス。

ちなみに奥様のお兄様は、父親似で冠状動脈ステントを何か所かに入れているそうで、体質が母親系と父親系でしっかり分かれているという典型例です。

私も実兄が心不全で1か月入院、無事回復して元気になりましたが、それを心配していたのか不整脈が出るように。

自分の兄弟姉妹に何か病気が見つかったら注意しないといけませんね。

宮川薬局(宮城県仙台市)代表
薬学博士・薬剤師

みやがわとし じ
宮川季士先生

プロフィール

1976(昭和51)年、東北薬科大学(現・東北医科薬科大学)卒業。'78(同53)年、同大学大学院修士課程修了。'87(同62)年、薬学博士学位。地域に根ざしたおクスリ屋さんとして、多くのファンが。「栄養をしっかりとって、夏を乗り切りましょう」

